

第6回いばらきイノベーションアワードの授賞式を
12月17日に開催しましたThe 6th IBARAKI INNOVATION AWARD
第6回 いばらきイノベーションアワード

県内企業等による先端技術を活用した新製品・新サービスのうち特に優れたものを表彰する「いばらきイノベーションアワード」について、下記のとおり授賞式を執り行いましたので、ご連絡いたします。

記

授賞式概要

日 時 令和7年12月17日（水）14：00～14：20

場 所 茨城県庁舎 5階 知事応接室

授与者 茨城県知事 大井川和彦



大賞	受賞者	株式会社Nano Chemix	新製品・ 新サービス名	光学用途向けナノ粒子材料 「OPTITE®」
<p>独自技術により、高透明化と高屈折率を両立した画期的なナノ粒子材料</p> <p>独自のナノ粒子精密合成技術と表面修飾技術により、極小の酸化チタン粒子を均一に有機材料へ分散させることを可能にし、透明性と高屈折率を両立。光学樹脂の高性能化が可能となり、スマートフォン・センサーやAR/MRゴーグル、光電融合技術など幅広い光学分野での応用が期待される。</p>				
		<p>OPTITE® 光学樹脂向けナノ粒子材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 屈折率向上: 酸化チタンベースのナノ粒子で樹脂の屈折率を向上 高透明性: 10nm以下のナノ粒子を均一に分散することで高屈折率と透明性を両立 幅広い応用: 適切な表面設計により様々な有機化合物と分散可能 		

優秀賞	受賞者	新製品・新サービス名		
	AGRIST株式会社	自動収穫ロボット		
	株式会社野生動物医科学ラボラトリー	鳥インフルエンザウイルスの迅速病原性判定		
	合同会社NeuralX	NeuralX 養殖AIアナリティクス		

※受賞製品・サービスについては、別添資料をご参照ください。

詳細につきましては各受賞者へお問い合わせください。

大井川和彦茨城県知事からのコメント

この度は受賞おめでとうございます。
今回の受賞製品・サービスのような新しい技術が、今後の社会を変えていくものになると非常に楽しみに感じました。
茨城県としても、引き続き応援させていただきたいと考えております。
皆さんのこれからのご活躍を心から期待しております。

第6回授賞式の様子



大賞受賞者写真
【(株)Nano Chemix】



優秀賞受賞者写真
【AGRIST(株)】



優秀賞受賞者写真
【(株)野生動物医科学ラボラトリー】



優秀賞受賞者写真
【(同) NeuralX】



懇談の様子



懇談の様子

第6回授賞式の様子



受賞者全体写真

左から(同)NeuralX [1名]、(株)野生動物医科学ラボラトリー [1名]、大井川知事、(株)Nano Chemix [1名]、AGRIST(株) [2名]

いばらきイノベーションアワードの概要

内 容	先端技術を活用した革新的な新製品・新サービスを対象に表彰を実施することで、より一層の製品化や地域経済を支える新産業の成長促進を目的としています。
募集対象	概ね3年以内に発売された先端技術を活用した新製品・新サービス（対象期間内に大きな改良・改善した新製品・新サービスも含む。）
応募資格	茨城県内に本社・工場・研究所等の主な事業所を有する〈企業〉及び〈個人〉
審査基準	① 革新性・独創性があること ② 汎用性・市場性があること ③ 地域の課題解決に貢献すること ④ 先端技術の社会普及につながる事
表 彰	大 賞（1件以内）：賞状及び記念品、賞金100万円 優秀賞（3件以内）：賞状及び記念品、賞金30万円

※この資料は県政記者クラブ、筑波研究学園都市記者会に提供しております。

【お問合せ先】

いばらきイノベーションアワード実行委員会事務局
 (茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課内)
 担当：日向寺・吉成
 直通：029-301-2499 (内線2499)

大賞

受賞者名

株式会社Nano Chemix

新製品・
新サービス名

光学用途向けナノ粒子材料「OPTITE®」

独自技術により、高透明化と高屈折率を両立した画期的なナノ粒子材料

光学樹脂の高性能化が可能となり、スマートフォン・センサーやAR/MRゴーグル、光電融合技術など幅広い光学分野での応用が期待される。



OPTITE® 光学樹脂向けナノ粒子材料

- 屈折率向上**
酸化チタンベースのナノ粒子で樹脂の屈折率を向上
- 高透明性**
10nm以下のナノ粒子を均一に分散することで高屈折率と透明性を両立
- 幅広い応用**
適切な表面設計により様々な有機化合物と分散可能

- ・独自のナノ粒子精密合成技術と表面修飾技術により、極小の酸化チタン粒子を均一に有機材料へ分散させることを可能にし、透明性と高屈折率を両立した光学樹脂を実現する。
- ・光学部品の性能を向上させることができ、樹脂レンズの薄型化や軽量化のほか、将来的には光通信・光集積回路分野で高速・高効率・小型化に寄与し、先端的な光電融合技術にも貢献が期待される。

<問い合わせ先>

株式会社Nano Chemix
代表取締役 樽林 哲也

E-mail : kurebayashi@nanochemix.co.jp

優秀賞

受賞者名

AGRIST株式会社

新製品・
新サービス名

自動収穫ロボット

収穫物を自動で識別し、収穫を行うAI搭載の農業用ロボット

自動収穫により効率的な農場運営を実現、また常時収集した農場内の環境データを収穫データと融合し、分析・管理することで、生育環境の最適化を支援する。



- ・誤収穫防止センサーとカメラにより収穫適期の作物をAIが識別し、枝などを傷つけず収穫が可能。畝間に敷設されたレール上を移動するシンプルな構造で、収穫ハンドを交換することで多様な作物に対応でき、PCやスマホを使った遠隔操作も可能。
- ・自動収穫によって農家の負担軽減と生産性の最大化を図り、持続可能な農業の実現に寄与する。

<問い合わせ先>

AGRIST株式会社
プロダクト開発部 広報 大澤 彩美

TEL : 050-5602-3317
E-mail : pr@agrism.com

優秀賞

受賞者名

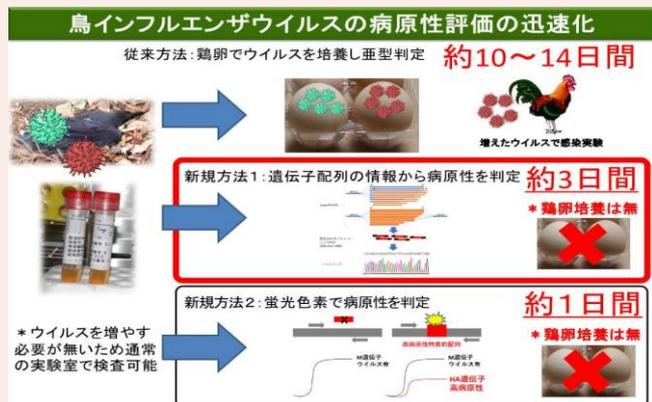
株式会社野生動物医科学ラボラトリー

新製品・
新サービス名

鳥インフルエンザウイルスの迅速病原性判定

病原性ウイルス判定にかかる期間を約10日から最短1日に短縮させる検査方法

効率的なウイルス遺伝子増幅技術や蛍光色素による病原性判定という新規方法により判定期間を短縮し、高病原性鳥インフルエンザの現場対応の迅速化を図る。



- ・従来の検査時間約10日から、遺伝子検査法で最短3日、蛍光試薬法で最短1日へ劇的に短縮し、迅速対応を可能にした。高病原性ウイルスを直接判定する技術を活用し、ウイルス培養が不要であるため、安全性が高く高度封じ込め施設を必要としない検査方式を実現した。
- ・検査時間の短縮により、迅速な感染拡大の制御対策が可能となり、地域の畜産の安全維持に寄与する。

<問い合わせ先>

株式会社野生動物医科学ラボラトリー
代表取締役 大沼 学

TEL : 029-850-2254
E-mail : onuma_manabu@labwms.vet

優秀賞

受賞者名

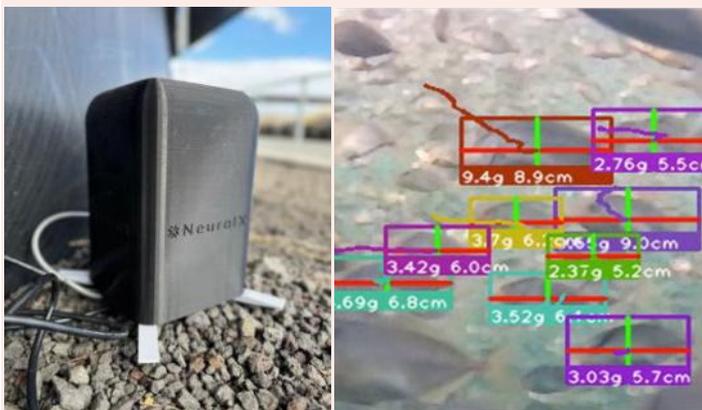
合同会社NeuralX

新製品・
新サービス名

NeuralX 養殖AIアナリティクス

AIを活用した養殖魚の成長予測や病気・寄生虫検出を自動化するシステム

水中カメラとセンサーを用いて養殖魚の健康状態や行動パターンをリアルタイムで解析、効率的な養殖運営を実現し、持続可能かつ収益性の高い養殖を可能にする。



- ・AIと物理ベースの生体シミュレーションを融合した独自アルゴリズムにより、魚の行動や食欲、病気、ストレス、寄生虫など複雑な生体挙動を非接触・リアルタイムで高精度に解析・予測できる。技術は特定魚種や施設設備に依存せず、幅広い養殖環境に柔軟に適用可能。
- ・労働力不足や後継者問題に悩む地域の養殖業に対し、省人化と技術の継承を支援し、地域経済の持続性に寄与する。

<問い合わせ先>

合同会社NeuralX
代表社員 仲田 真輝

TEL : 080-6185-2796
E-mail : masaki@neuralx.ai